

2023 年度 福祉助成金（活動助成） 成果報告書

ふりがな	ちーむおかやままぜごほん	
団体名	チーム岡山まぜごほん	
代表者名	綾部小百合	
連絡先	住所	岡山市南区南輝 3 - 1 9 - 6
	TEL	0 9 0 - 3 1 7 1 - 1 9 1 0
	E-mail	nekonekomutu@gmail.com
	URL	https://www.facebook.com/okayama.mazegohan/
設立年（西暦）	2018 年	
助成活動名	岡山県在住の外国人・技能実習生との日本文化体験と地域住民との交流	
助成額	300,000 円	
活動内容	目的	<p>外国から来た人を「労働者」として捉えるのではなく、「隣人」として迎え入れ、触れ合う場を提供する目的で、つくぼ片山家で以前から行っていた「おしゃべり喫茶」（地域コミュニティの場）に、外国人を迎え入れて触れ合いの場を提供する活動を行っている。岡山県内在住の海外からの留学生や働きに来ている人たちに、地域に住む人々との交流の場を作りたいと考え、気負うことなく触れ合える機会を工夫し、活動を続けている。私たちチーム岡山まぜごほんでは、倉敷市帯高にある古民家「つくぼ片山家」をベースに、誰でも気軽に立ち寄れる温かい空間を作り、地域住民と外国人が互いの文化や習慣を学び合い、交流を深める場として、多くの方に利用してもらえることを目的としている。</p>
	内容	<p>●おしゃべり喫茶</p> <p>毎月第 3 土曜日の午後に開催する「おしゃべり喫茶」は、誰でも気軽に楽しく語らい集える場として地域に根付いている「サロン」である。ここに岡山に縁あって住むことになった外国人も地域の仲間として参加してくれている。日本人・外国人の区別なく、地域の人たちとの触れ合いの場での語らいは、普段「職場」と「自宅」との往復だけでは体験できない、「国籍」「性別」「年齢」を超えた関係性を築いている。</p> <p>【4月】フリーマーケット</p> <p>海外からの参加者：1人</p> <p>メンバーや地域の方にご商品提供の協力を頂き、フリーマーケットを行った。買物の後はお茶やお菓子で交流を行った。</p>



【5月】大人も楽しむこどもの日

海外からの参加者：6人

能舞台がプレイルームになり、国籍・世代を超えていろんな遊びで盛り上がった。



【6月】日本伝統文化体験「お抹茶体験」

海外からの参加者：4人

和のお稽古は「礼に始まり、礼に終わる」と言われています。茶道のお辞儀の角度や長さの違いを参加者に体験してもらった。相手を敬い感謝する心を表す「お辞儀」から始まり、背筋をピンと伸ばしての茶道体験であった。





【7月】日本伝統文化体験「能楽」

海外からの参加者：2人

室町時代から続く伝統芸能「能」を題材に、仕舞と小鼓の体験を行った。能面と装束を実際着せてもらったりして、わかりやすく楽しいワークショップとなった。



【8月】「今、そこにある危機～自然災害に備える、先人からの教え～」

海外からの参加者：0人

2018年の西日本豪雨では岡山県も大きな被害が出たのは記憶に新しいが、1850年の大水害を描いた「高梁川嘉永洪水絵図」を見ながら、災害の恐ろしさや身の守り方を防災士の方から教えていただいた。外国人にも災害時の資料として、英語・ベトナム語・中国語の資料を準備を行った。



【9月】おしゃべり喫茶

海外からの参加者：0人

地域の方々と今後の活動等について話し合った。



【10月】

野草茶を楽しむ

海外からの参加者：0人

ドクダミ・スギナ・ヨモギ等の葉や根を摘んで、洗って乾燥や焙煎して作る野草茶の試飲と作り方を体験した。



【11月】わたしものがたり

海外からの参加者：0人

1枚の懐かしい写真を通して、人生の楽しい思い出を語ってもらった。今年は2名の方のお話を聞いた。



【12月】クリスマスコンサート

海外からの参加者：0人

アットホームな癒される心温まるコンサートを行った。イントロクイズでは参加者が次々に正解を出して、景品をゲットしていった。



【1月】もちつき大会

海外からの参加者：3人

もち米をせいろで蒸して杵を使って作る餅つきは、最近では本格的な餅つきを経験することは少なくなり、おしゃべり喫茶過去最高の70人近くの参加者があり、あんこ・大根おろし・きなこ等、好きなトッピングでそれぞれが美味しいお餅を食べる事ができた。餅つきの前では、地域の太鼓グループ「如水太鼓」の演奏があり、参加者もバチを持って演奏に参加するコーナーもあって、にぎやかなお正月となった。



【2月】お雛様を飾ろう

海外からの参加者：3人

7段飾りの本格的なひな壇を参加者みんなで飾り付けをおこないました。説明書を見ながらワイワイガヤガヤと年齢・性別・国籍を超えて力を合わせて頑張ってひな壇を作っていました。



【3月】古民家の雛祭り

用意されて好きな花嫁衣装や和服を着て、リアルお雛様に変身して思い思いの写真撮影を楽しみました。みなさんとても素敵なお雛様になっていた。



【お引越しのサポート】

出産のためベトナムに帰る荷物の発送サポートを行い、お別れ会を行った。



		<p>●外国人参加者の国籍 ベトナム、中国、韓国、ミャンマー 延べ参加人数：24人</p>
	<p>成果</p>	<p>おしゃべり喫茶として、海外の人も地域の人も参加しやすく楽しんでもらえるような企画をメンバーと考えた。 日本伝統文化体験は、日本人でもやったことのない人も多く、貴重な体験になったと考える。 特に餅つき大会は驚くような参加者があり、小さなお子さんが杵を持ってお餅をつく様子は、社会体験としても良い企画だったと感じた。 外国からの参加者も、地域のご婦人たちと粉まみれになりながらお餅を丸めたり、いろいろな食べ方があると教えてもらったり、日本のお正月を知ってもらったと考える。 おしゃべり喫茶の様子を見ると、言葉の壁を越えて和気あいあいとした雰囲気の中でお互いを理解しようとする様子が垣間見えて、交際交流の場としてさらに発展していきたい。</p>
<p>今後の課題と対応策</p>		<p>コロナ禍の影響で、2年前から来てくれていたベトナム人4人のうち2名が帰国し、残った1人が妊娠の為つわりがひどくなり参加することが難しい状況になっていた。このため8月から12月まで外国人参加者が0になることが続くことになった。 8月の防災に関しては、岡山に住む外国人に特に大雨による洪水が起こったときに、どこまで水位が来るのか自分の居住エリアを確認してもらいたかったが、参加者がなく残念であった。 新たな外国からの参加者を募るために、様々なところに声掛けを行ったが、仕事の関係で土曜日は参加できないとの声も多く、どうすればより多くの人に興味を持ってもらい、来てもらえるかを試行錯誤する1年だった。 今年に入り片山家の活動に興味を持ち参加してくれる外国人が見つかったと喜んだのも束の間で、4月から職場が変わり関東圏に引っ越してしまったため残念な状況になってしまっている。 今後は半年先の予定を掲載したポスターを作成し、様々な場所に配布する等告知に力を入れていきたい。</p>



写真の提出

倉敷ケーブルテレビの取材がありました
<https://tv.kct.jp/program/detail.php?id=35499>